平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	管理会計論A (Management Accounting A)	授業コード	E009001
担当教員名	工藤　順一、橋本　堅次郎	科目ナンバリングコード	E30606
配当学年	3	開講期	前期
必修・選択区分	コース必修 会計ファイナンスコース 選択 地域マネジメントコース Bソリューションコース スポーツビジネスコース 福祉マネジメントコース こども・福祉コース	単位数	2
履修上の注意または履修条件	簿記、原価計算といった会計の関連科目をしっかり勉強することが望ましいです。管理会計には会計系の学び方と実務系の学び方があります。本講座では実務系の学び方で管理会計を学びます。		
受講心得	意思決定のための会計ですから、企業の経営者や管理職になったつもりで受講してください。自分ならどうするかという視点が必要です。		
教科書	特にありません。		
参考文献及び指定図書	世界一分かりやすい管理会計(林あつむ、中経出版) わかる管理会計(林あつむ、ダイヤモンド社) 管理会計入門(高田直芳、日本実業出版社)		
関連科目	簿記入門、財務管理論、会計学、原価計算論		

授業の目的	管理会計は、企業経営を行う上で非常に重要な学問と考えられています。管理会計は意思決定のための会計ですが、この授業では主に管理会計と考え方を理解するとともに、実務的にどのように使われているかを学びます。社会に出て役立つように、管理会計の構造を理解し、使えるようになることが目的です。 また「考える」から「考え抜く力」を身に付けることも重要視します。
授業の概要	管理会計論に必要な基礎知識や専門用語の理解を深めます。そのために毎回「学び」「質問」を小レポートで提出もらいます。質問については次回の授業の最初に答えます。管理会計は業務との関係が深いので、質問の答えも実務に即した幅広い内容になります。主として毎回の授業では事例を中心に学生諸君と一緒に考える授業スタイルをします。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 ： 管理会計とは 管理会計とは何かについて学習をします。会計とは何か、経営管理とは何かについても学習する必要がありこれらを教えた上で、管理会計とは何かについて学習していきます。	予習　業績と掃除に関係について考えなさい
第 2 週 ： 管理会計と業務 「掃除が数字に関係する？」 会計系と実務系の管理会計の違いについて説明し、数字の裏にある正確な業務の必要性について理解を深めます。検討事例「なぜ掃除が必要か？」	**・ディスカッション及び発表** 予習　来年の商品を仕入れることへの是非を考えなさい
第 3 週 ： 管理会計と業務 「なぜ来年の商品を今、買うのか？」 検討事例「なぜ来年の商品を今、買うのか？」。1年先の商品を仕入れようとするバイヤーの行動を通して、在庫(現金)の回転率についての理解を深めます。在庫＝現金という意味について学びます。	**・ディスカッション及び発表** 予習　なぜレジの現金を持ち出してはいけないか？考えなさい
第 4 週 ： 管理会計と業務 「なぜレジの現金を持ち出してはいけないか？」 検討事例「なぜレジの現金を持ち出してはいけないか？」。現金を持ち出す商店主の話を事例として、資金の流れと損益計算書についての理解を深めます。	**・ディスカッション及び発表** 配布資料
第 5 週 ： 検討事例の振り返り	**・ディスカッション及び発表**

管理会計と業務に中では5つの事例を取り上げます。事例の中には管理会計の背景には正確な業務が必要であることと損益計算書、貸借対照表、キャッシュフローについての重要な考え方が含まれていることを理解します。	配布資料
第 6 週 ： 損益計算書と貸借対照表 事例から考え方を理解した後に損益計算書と貸借対照表の構造とその関連性についての理解を深めます。検討事例「引っ越しの時の生活用品の準備」	**・ディスカッション及び発表** 配布資料

第 7 週 ： 貸借対照表の分析 貸借対照表の構造を理解した後に貸借対照表の簡易な分析方法について学びます。キーエンスの貸借対照表を事例に取り上げます。	**・ディスカッション及び発表** 配布資料
第 8 週 ： キャッシュフローマネジメント キャッシュフロー計算書についての内容とその意味についての理解を深めます。営業キャッシュフロー、投資キャッシュフロー、財務キャッシュフローについての学び、優良系、しんどい系、積極投資系の特徴について学びます。	**・ディスカッション及び発表** 予習　事例研究「友達にお金を貸したがかえってこないのか」
第 9 週 ： 貸借対照表 「売掛と買掛」 社会に出てなじみの薄い「売掛と買掛」について学びます。売掛と買掛には相互の信用が重要であることについても学びます。検討事例「友達にお金を貸したがかえってこない」	**・ディスカッション及び発表** 予習　損益計算書を簡単に説明しなさい
第10週： 数字を読む 「損益計算書」 官営会計では数字の計算ができることが大前提ですが、計算した数字の背景を読むことも重要です。トヨダ自動車の損益計算書の数値を複数年度に渡り読む方法と読み取った意味について一緒に考えていきます。	**・ディスカッション及び発表** 予習　IR資料から見えることは何か
第11週： 数字を読む 「経営数値」 管理会計は経営のすべての要素と連動します。カゴメの投資家向けの数字を使用し、複数年度にわたる経営数値の傾向から数字を読む訓練の場とします。	**・ディスカッション及び発表** 予習　粉飾事例について調べなさい
第12週： 粉飾はなぜいけないか 業務を知るうえで粉飾の実態をしることは大変に需要です。粉飾を知ることでやってはいけないことを知ることになります。様々な粉飾の方法と事例について学びます。	**・ディスカッション及び発表** 予習　企業不祥事について調べなさい
第13週： 不正会計と法律 米国におけるエンロンなどの不正会計から法律の整備が進み、日本でも金融商品取引法として法整備がなされました。海外の不正会計事例についても学びます。	**・ディスカッション及び発表** 予習　生活費の費目とシェアを計算しなさい
第14週： 分析手法から考え方を学ぶ 数字の把握や分析には「率」「額」の把握が重要です。モデルとしてABC分析とプロダクトポートフォリオの考え方を理解することでオリジナルの分析を行うことも可能になる重要な手法です。	**・ディスカッション及び発表** 予習　資料からキーワードを抜き出しなさい
第15週： まとめ 講義を通して管理会計について学んだことのまとめです。	**・ディスカッション及び発表** 配布資料
第16週： 期末試験 持ち込み：授業で配布した資料および授業で作成したノート、レポート	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「講義形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	該当しない	
備考		

〇単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	管理会計について関心を高める。
【知識・理解】	管理会計は計算することだけでないことを理解し、様々な事例から管理会計についての知識と理解を得る。
【技能・表現・コミュニケーション】	毎回のレポートを通して、授業で得た識見を文字で表現することを学ぶ。さらに他の学生のレポート内容を知ることで識見の幅を広める。

【思考・判断・創造】	全15回の授業で管理会計への情報を蓄積し、企業の数値について思考・判断ができるようになること。自分自身の考えを創造することができるレベルを目指す。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。	10点	10点		
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	20点	10点		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。	10点			
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。	30点	10点		

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	
発表・その他（無形成果）	